

2023(令和5)年度事業計画

2023(令和5)年度は、第3期中長期計画1年目の年となります。

この中長期計画では、10年後の2032年に、どうなっていたいかを示した「ビジョン」が明確にされ、そこへ向かうための4つの基本施策と、それぞれの基本施策に対応する施策、その為の重点事業をどうするかを示しています。

単年度の事業計画は、この「ビジョン」に対し、現状はどうなっていて、その年度に何をしなければいけないか?という視点で計画されます。

2023(令和5)年度は、そのスタートの年にあたって、日本連盟の施策を展開する各担当部門が、この中長期計画に示された4つの基本施策、重点事業に取り組む仕組みを明確にする「社会に貢献できるスカウトを育てるための仕組みを確立する。」を2023(令和5)年度の最重点施策として取り組みます。

【2023(令和5)年度最重点施策】

社会に貢献できるスカウトを育てるための仕組みを確立する。

【2023(令和5)年度の重点展開事業】

本来なら、現状分析後、「ビジョン」とのギャップを明確にし、優先順位を決めて事業計画を立案しますが、2023年度開始時には、まだ、その骨子が固まっていませんので、連続性を優先し、現時点で転嫁が予定されている重点展開事業を以下に示します。

① 「ワクワク自然体験あそび」の全国展開

地域の行政機関、教育機関をはじめとした、地域社会でのボーイスカウト認知度を高めると共に、エントリー部門のスカウト加入を推進します。

(中長期計画：基本施策Ⅰ、Ⅱ-1-⑥、)

② 25WSJ 派遣

ボーイスカウト活動の魅力の一つである国際交流体験の機会とし、参加者のこれからのスカウト活動充実と、スカウト活動の魅力を社会と加盟員(保護者も含めた)に発信する。

(中長期計画：基本施策Ⅰ-2-②、Ⅱ-2-③、Ⅲ-3-②)

③ 地域社会、国際社会に貢献するローバースカウトの育成

スカウト運動で育った、素晴らしいスカウトを、社会並びにスカウトの保護者に示し。ボーイスカウト運動の人財育成面からの価値を社会、スカウト保護者、スカウトにアピールする。

(中長期計画：基本施策Ⅱ-1-①、Ⅱ-1-③、④、⑤、Ⅱ-3-③、Ⅲ-3-②、③、④)

④ 加盟員、社会への円滑な情報発信・伝達方法の確立

スカウト運動の活性化の為、加盟員にとって必要な情報を、確実に、早く伝達できる仕組みを構築する。

社会に対し、ボーイスカウト運動の価値を効率的に発信し、運動への協力者を増やし社会の認知度を高める。

⑤ 日本連盟のガバナンス強化

日本連盟の意思決定方法や、現在実施している事業の、目的と進捗状況の見える化と、情報開示を推進するなどガバナンスを強化すると共に、青少年教育運動に携わる日本連盟のコンプライアンスをいっそう強化します。

(中長期計画：基本施策Ⅳ)

【成果目標】

① 2023年9月末までに、中長期計画に示されたビジョン実現の為の重点事業の行動計画を明確にする。

② 2024年1月末までに、①で明確になった各担当が設定した計画事業(2,3月予定も含め)執行率の100%実施

③ 2024年3月末、加盟員登録数80,000人以上

(その達成の為の施策例)

エントリー部門の加入推進

対象年代児童の加入率アップ(市場開拓)

中途退団防止推進

魅力あるスカウト活動展開(魅力向上)

ボーイ部門以上でも入団できる環境の構築

新たな市場開発

【2023(令和5)年度日本連盟が展開する施策、実施する事業】

(今後、各委員会の活動計画により追加される事業もありうる)

1~4は重点展開事業

1) 県連、地区、団での「ワクワク自然体験遊び」の全国展開事業

2) 25WSJ派遣事業

3) 地域社会、国際社会に貢献するローバースカウトの育成事業

4) 加盟員、社会への円滑な情報発信・伝達方法の確立

5) 日本連盟のガバナンス強化展開

6) スカウトの日活動を県連、地区、団に働きかけをして展開する事業(7-11財団)

7) 県連、地区、団の協力を得て、全国での防災キャラバン開催事業(イオングループ)

8) 県連の協力を得てスカウト運動活性化セミナー開催

9) 全国組織拡充委員会の開催

10) 「人生の岐路に立つ君に」展開事業

11) AISの周知展開事業

12) 県連、地区、団の協力を得て、指導者訓練事業の展開

13) 県連に対し、指導養成補助金支給事業

14) トレーナー研究集会開催

- 15) 全国ディレクター研修会の開催
- 16) トレーナー制度の見直しを含めた検討実施
- 17) AIS 委員会に求められている支援の把握と支援策の策定
- 18) プログラムの棚卸改定事業（信仰奨励、ソング、進級、SGDs など）
- 19) 富士スカウト表敬訪問事業
- 20) 海外派遣事業（富士など）への支援事業
- 21) SFH ポリシー展開事業
- 22) 全国スカウトフォーラム開催事業
- 23) WOSM 主催の JOTA-JOTI 参加促進
- 24) RS ハンドブックの改定事業
- 25) 意思決定プロセスへの青年参画の推進事業
- 26) 全団調査実施とその分析結果の開示で、団の強化の一助とする事業
- 27) 写真コンテスト、ムービーコンテストの開催
- 28) 機関紙の発行と今後の在り方検討事業
- 29) HP の有効活用事業
- 30) 「トモス」事業の展開と、原資確保の為のもったいない寄付参加推進事業
- 31) 外部団体主催事業への協力事業（そとチャレ 2023、ぼうさい国体など）
- 32) 「スカウトと社会をつなぐ場所」開催事業
- 33) 19NSJ、13NA 開催準備展開
- 34) クラウドファンディングなどの資金醸成事業展開
- 35) 日本連盟維持会員のありかたと拡大事業
- 36) 日本連盟財政の健全化推進事業
- 37) 日本連盟資産の効果的運用推進事業
- 38) 組織の見える化の為に新情報システムの運用展開事業
- 39) 新登録システムのチェック事業
- 40) DX 有効活用事業推進
- 41) 表彰に関する事項
- 42) 他団体との協力事業推進
- 43) 事務局業務の見える化と効率化推進事業
- 44) APR, WOSM への参画、協力推進事業
- 45) 他の NSO との連携、協力事業の推進
- 46) 共済事業および安全促進事業
- 47) その他、当連盟の目的達成に必要な事業

以上

